



NPO法人ミーネット



助成事業

# 7つのがんセミナー

がんになったら・・・まず自分自身のがんの状況をきちんと把握し、前向きに治療に取り組むことが大切です。自分のがんの基本的なことを把握していれば、医師の話す内容もよくわかり、納得して治療を受けることができます。専門家の講義に学ぶと共に、がんのピアサポーターを交えて、同じがん種の患者同士で心ゆくまで話してみませんか？

**緩和ケア**  
**11月6日(土) 14:00~15:30 (13:30 開場)**  
 名古屋市立大学病院 4階第1会議室  
 ①がん治療初期からの「からだの緩和ケア」  
 名古屋市立東部医療センター守山市民病院 緩和ケア部長 菊地基雄  
 ②がん診断時からの「こころの緩和ケア」  
 名古屋市立大学病院 緩和ケア部 講師 奥山徹  
 ③患者懇談会「語ろう、がんと心」15:40~16:30 ※希望者のみ

**リンパ腫・骨髄腫**  
**11月14日(日) 14:00~15:30 (13:30 開場)**  
 名古屋市立大学病院 4階第1会議室  
 ①悪性リンパ腫治療 今までとこれから  
 名古屋市立大学病院 血液・膠原病内科 講師 橋本茂  
 ②骨髄腫治療 今までとこれから  
 名古屋市立大学病院 血液・膠原病内科 准教授・部長 飯田真介  
 ③リンパ腫・骨髄腫・患者懇談会 15:40~16:30 ※希望者のみ

**肝臓がん**  
**11月20日(土) 14:00~15:30 (13:30 開場)**  
 名古屋市立大学病院 4階第1会議室  
 ①肝臓がんの診断と最新治療  
 名古屋市立大学病院 肝・膵臓内科 病院講師・副部長 野尻俊輔  
 ②膵臓がんの診断と最新治療  
 名古屋市立大学病院 総合内科・地域医療教育学 教授・部長 大原弘隆  
 ③肝臓がん、膵臓がん・患者懇談会 15:40~16:30 ※希望者のみ

**放射線治療**  
**11月23日(火・祝) 10:00~12:00 (9:30 開場)**  
 名古屋市立大学病院 3階大ホール  
 ①がんの基本的な放射線治療について  
 名古屋市立大学病院 放射線科 講師 柳剛  
 ②がんの特殊な放射線治療 について  
 名古屋市立大学病院 放射線科 助教 杉江愛生  
 ③「放射線治療・私の場合」患者体験スピーチ

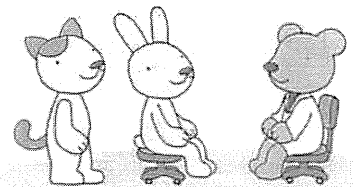
**乳がん**  
**11月23日(火・祝) 14:00~15:30 (13:30 開場)**  
 名古屋市立大学病院 3階大ホール  
 ①乳がん 知っておくべきこと  
 名古屋市立大学病院 セカンドオピニオン外来 小林俊三  
 ②乳がんの薬物療法の基本的考え方  
 名古屋市立大学病院 乳腺内分分泌外科 准教授・部長 山下啓子  
 ③乳がん・患者懇談会 15:40~16:30 ※希望者のみ

**卵巣がん**  
**11月28日(日) 10:00~11:30 (9:30 開場)**  
 名古屋市立大学病院 4階第1会議室  
 ①卵巣がん治療における最近の話題  
 名古屋市立大学病院 産科婦人科 病院准教授 荒川敦志  
 ②難治性卵巣がん付き合う治療  
 名古屋市立大学病院 産科婦人科 病院講師 西川博  
 ③卵巣がん・患者懇談会 11:40~12:30 ※希望者のみ

**化学療法**  
**11月28日(日) 14:00~15:30 (13:30 開場)**  
 名古屋市立大学病院 4階第1会議室  
 ①がん化学療法の基礎と実際  
 名古屋市立大学病院 化学療法部 准教授・部長 小松弘和  
 ②がん化学療法の副作用対策～日常のケア  
 名古屋市立大学病院 看護部 がん化学療法認定看護師 春田真弓  
 ③化学療法・患者懇談会 15:40~16:30 ※希望者のみ

# 自分の「がん」のこと

知っておきたい



※各講演タイトルは変更する場合があります。

主催：NPO 法人ミーネット 共催：東海がんプロフェッショナル養成プラン 後援：名古屋市立大学病院 名古屋市病院局

\*要申込み(申込み方法は裏面/申込み FAX シートあります) \*お申し込み受理後、参加券をお送りします。

\*締め切りは、各セミナー開催 3 日前です(定員になり次第締め切らせていただきます)。

\*お問い合わせは TEL 052-851-7113 ミーネット事務局まで

参加費：資料代として

1セミナー 300円

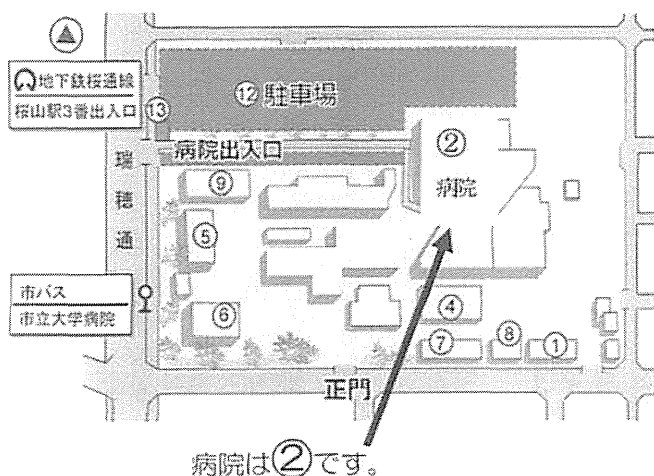
- \*お申し込みは、①FAX 052-851-7114  
 ②郵送 ※このシートに記入して下記住所までお送り下さい  
 〒4660032 名古屋市昭和区天神町3-6-5C NPO法人ミーネット  
 ③E-mail : me-net@tokai-medi.co.jp ※下記シートの項目をご記入ください。  
 ④電話 052-851-7113 /月~金 10:00~17:00

締め切り：各セミナー開催3日前（定員になり次第締め切りとさせていただきます）

## 11月・がん種別サポートセミナー FAX参加申込書

お名前 (ふりがな)			参加 人数
参加希望の セミナー番号に、 ○をおつけくだ さい	1.緩和ケア 11/6(土) 14:00~ 2.リンパ腫・骨髄腫 11/14(日) 14:00~ 3.肝臓がん 11/20(土) 14:00~ 4.放射線治療 11/23(火・祝) 10:00~	5.乳がん 11/23(火・祝) 14:00~ 6.卵巣がん 11/28(日) 10:00~ 7.化学療法 11/28(日) 14:00~	
ご住所	〒		
電話		FAX	
E-mail			
通信欄	※講演内容に関して、ご質問があればご記入ください		

〈 会場地図 〉 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 052-851-5511 (代)



〈名古屋市立大学へは…〉

地下鉄 名古屋駅より 約16分  
 地下鉄桜通線 3番ホーム野並行き→「桜山駅」下車  
 3番出口

市バス  
 金山市営バスターミナルより 約15分  
 【7番のりば】  
 「池下」行→「桜山」下車  
 「瑞穂運動場東」行→「桜山」下車  
 「妙見町」か「博物館」行→「市立大学病院」  
 【8番のりば】  
 「瑞穂運動場東」行→「市立大学病院」下車

名古屋市がん相談情報サロン

## ピアネット

がん治療体験者や、がんの家族を支えた

「ピアサポーター」が  
あなたのお手伝いをします。

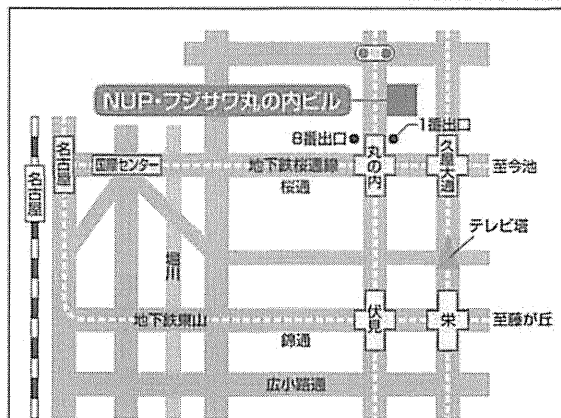
「ピア(Peer)」とは“仲間”  
「サポート(Support)」とは“支える、援助する”  
という意味を持ちます。

がん体験を持つ患者やその家族が  
体験からの学びを生かし、  
あらたにがんにかかった患者さんやご家族の  
サポートをするという活動です。

こんなときにご利用下さい

- がんのことを調べたい
- 地域の医療機関の情報を得たい
- がんの患者会に出てみたい
- がんの講座や講演会で学びたい
- がんの悩みや不安を聞いてほしい

## ピアネット



市営地下鉄/桜通線・鶴舞線 丸の内駅  
○1番出口より徒歩1分(エスカレーターはありません)  
○2番出口より徒歩3分(途中までエスカレーターで上がれます)

名古屋市中区丸の内二丁目1番36号  
NUP・フジサワ丸の内ビル1F

TEL.052-253-5588 FAX.052-253-5587

あなたや  
あなたの大切な人が  
がんになったら

## ピアネット

「がん…」  
ひとりで悩まないで  
ここに仲間がいます  
情報があります

TEL.052-253-5588

平成21年3月30日より開設  
開設時間 10:00~16:00  
(土日・祝祭日・年末年始・夏期休業日を除く)

# 知りたい・聞きたい・話したい ピアネットは、あなたの「こうしたい」を支えます

たとえば

今の乳腺外来では



今後の治療についての不安  
再発転移へのおそれ  
術後の不調……など

がん患者さんやご家族の心配や悩みも  
情報を探し「知る」ことで  
あるいは、  
がん体験を持つ仲間と「話す」ことで、  
課題や問題を整理できたり、  
解決へのヒントが得られることもあります。

ひとりで悩まないで…  
ピアネットに出かけてみませんか？

いまや生涯を通して2人に1人が「がん」にかかる時代。  
数字から見れば、がんは今や、ありふれた病気といえますが、  
がんにかかった方々にとっては、  
けっして「ありふれた」問題ではありません。  
多くの患者さんは  
「がん」という診断名を医師から告げられたときの思いを、  
「頭が真っ白になった」と表現します。  
治療が緊急を要する場合がありますが、まずは少し時間をとって気持ちを落ち着け、  
自分の病気のことをよく調べてから、納得して治療を受けることが大切です。  
そんな時、ピアネットのがん図書コーナーや情報ブースがお役に立ちます。  
情報探しは、ピアネットのスタッフやピアサポーターがお手伝いします。

## ピアネットは

「がんになっても安心な街づくり」を進める名古屋市と、地域に根ざした「がんサポート活動」に取り組むNPO法人ミーネットとの協働で運営する、市民のための「がんの情報収集と相談・交流の場」です。

### 「ピアサポート」で、あなたのお手伝いをします

医療・福祉の専門家ではなく、がんの治療体験を持つ人が一定の研修を受け、ともに悩みや心配を分かち合い、自身の体験を生かしてあなたを支えます。  
適切な図書探し、インターネット検索のサポート、不安や悩みをお聞きして、一緒に問題解決に向かって考えます。

### 「学びと交流」の機会をコーディネートします

同じがん種の患者さん同志の情報交換や交流は、闘病への原動力を生み出します。様々ながん種の患者会、専門医との懇談会、がんを知る講座、患者さんやご家族の癒しのプログラムやイベントなどを定期的に開催します。



### 「地域のがん医療情報」を発信します

がん治療に携わる病院には、それぞれに特徴や得意分野があります。導入されている放射線治療機器、外来化学療法を行っているかどうか、各科の専門医の状況、セカンドオピニオンの取り組み、緩和ケア病棟の設置など、地域情報のニーズに迅速に対応できるよう整備を進めています。



# ミーネット Me-Net

2010年度 ご案内

あなたや あなたの大切な人が がんになったら



がん患者さんの情報と交流の拠点  
名古屋市がん相談情報サロン  
「ピアネット」

がんになっても安心なまちづくり  
地域に根ざしたNPO活動を進める  
「ミーネット」

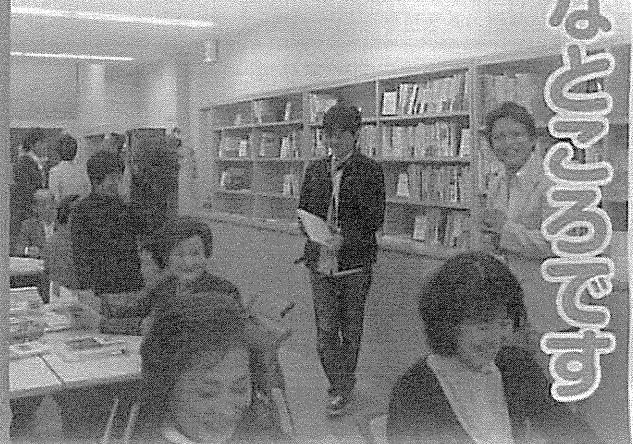


がん患者さんやご家族をピアサポートで支える

# ピアネット

知りたい・聞きたい・話したい  
ピアネットは  
あなたの「こうしたい」を  
お手伝いします!!

はこんなところですよ



がん患者さんが情報を収集し学びあう「がん相談情報サロン・ピアネット」は、多くの患者さんやご家族のお声を受けて誕生したサロンです。名古屋市と NPO 法人ミーネットが合同運営する施設で、市街地の公共スペースに常設されるのは、全国的にも初めてのケースとして注目されています。

ピアネットは、一定の研修を修了したがん治療体験者や家族による「ピアサポーター」が、患者さんの悩みや不安に、自身の体験によって得た知識をもとにお応えします。

がん関連図書を800冊以上とりそろえ、情報検索のためのパソコンも3台を設置。図書閲覧や懇談のためのフリースペースに加え、個別相談ブースも設けました。がん種別の患者会や相談会も定期的で開催しています。



がん患者さんやご家族の心配や悩みも、情報を探し「知る」ことで、あるいは、がん体験を持つ仲間と「話す」ことで、解決へのヒントが得られることもあります。

ひとりで悩まないで…  
ピアネットに出かけてみませんか?

## ごあいさつ



名古屋市がん相談情報サロン 所長  
NPO法人ミーネット代表理事 花井美紀

NPO 法人ミーネットは「がん患者さんやご家族の情報収集と交流の拠点づくり」を目標として活動に取り組んできた NPO 法人です。

平成 21 年 3 月、多くの皆様のご要望とお力添えにより、「がんになっても安心なまちづくり」を進める名古屋市との協働で「名古屋市がん相談情報サロン・ピアネット」を開設致しました。

市民の支えあいをモットーとし、がん治療体験を持つ方々を対象に「がんのピアサポーター」を養成。地域のがん診療連携拠点病院と連携をはかりながら、がん患者さんやご家族のご相談に対応し、情報収集などのお手伝いをしています。

ご利用者のご意見ご要望を反映し、がんにかかった方々やご家族の安心の拠点として内容を充実させて参りたいと存じますので、どうぞピアネットをお気軽にご利用ください。

また、ピアネットを運営する NPO 法人ミーネットの活動にもご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

# Me-Net

ミーネットから  
お知らせ

## ミーネット「サマーセミナー」をはじめ 多くの「がんサポート企画」を開催

ミーネットでは本年度も、名古屋市がん相談情報サロン・ピアネットと連動しながら、充実したプログラムを皆様にご提供します。6-8月のシリーズとなる「サマーセミナー」は、がんやメンタルヘルスをテーマとした専門家の講演とコンサート、ピアサポートによる相談会などを組み合わせ、会場ロビーでティータイムを楽しんでいただけるよう企画しました。

参加費も、一部「がんサポート基金」から予算を繰り入れ、お気軽にご参加いただけるように設定致しました。毎年この定例となりました名古屋市立大学病院との共催事業である「がん種別セミナー」は、10種に及ぶがんのプログラムを、無料でどなたにもご参加いただけるセミナーとして開催。がん種別の患者会や相談会は、ピアネットで随時開催します。また、がん診療連携拠点病院といっそうの連携をはかり、出張ピアサポートにも取り組みます。「共に学び支えあう」をモットーに、地域にがんサポートの輪を広げて参りますので、NPO 法人ミーネットの活動へのご参加と、名古屋市がん相談情報サロン・ピアネットのご利用をよろしくお願ひ申し上げます。

### ミーネット・平成22年の主な行事

1月	がん対策市民協働プログラム キックオフミーティング
2月	名古屋医療センター「やすらぎサロン」オープニングイベント に出張相談 がんとよりよく向き合う「がん患者学セミナー」開催
3月	名古屋記念病院「ホスピエ講演会」に共催 1期2期ピアサポーター合同研究会
4月	がん診療連携拠点病院「がんとよりよく向き合うガイド」上級キ ャンペーン」スタート（全7箇所）
5月	ミーネット平成22年度総会 総会記念シンポジウム わが街の「がん対策」に声をあげよう
6月	サマーセミナー1 ①講演「よりよく生きるために、いま考えること」愛知県がんセ ンター名誉総長 大野竜三 ②道産子シャンソンライブ
7月	サマーセミナー2 ①がんを生きる哲学 順天堂大学教授 植野興夫 ②藤江博子ピアノ・コンサート「映画音楽と共に」
8月	サマーセミナー3 「心のセルフケア〜哭いの医学的効用」 東京医科大学相模病院精神科科長 日本笑い学界・理事 市来真壽氏
9月	がん種別ピアサポーター養成講座・スタート
10月	名古屋市立大学病院共催 10シリーズ/がん種別サポートセミナー
11月	名古屋市立大学病院共催 10シリーズ/がん種別サポートセミナー
12月	ミーネット「クリスマス・ティーパーティー」

- ※がん種別の患者会は随時、開催しています。
- ※この他の催事も随時ホームページ等でお知らせしています。
- ※ホームページは「NPO 法人ミーネット」で検索してください。



### NPO法人ミーネットのご案内

- 平成16年設立 ●会員数487名(09年3月現在)
- 年6回以上の催事の開催(がん講演会・がん種別患者会・相談会・勉強会・サポーター養成講座、コンサートなど)会報発行・情報提供、随時。
- 年会費 1,500円 入会金なし
- 〒466-0032 名古屋市昭和区天神町 3-6-5C  
TEL.052-851-7113 FAX.052-851-7114  
Email: tokai-medi@tokai-medi.co.jp

## NPO法人ミーネットは、こんなプロ

**日本財団 助成事業**  
The Nippon Foundation

〔共催〕  
名古屋市立大学病院  
名古屋市病院局  
東海がんプロフェッショナル養成プラン



## 「がん種別 ピアサポーター」養成講座

「ピア」は「仲間」、「サポート」は支えることを意味します。「がん・ピアサポーター」とは、がん患者さんが自らの治療体験を通して更に学びを深め、がん患者さんやご家族ひとり一人の状況を踏まえながら、同じがん種の悩みや不安を共有しつつ、中立的な立場で情報提供につとめ、相手の抱えている問題を共に整理し問題解決への糸口を探る協力者です。

養成講座を修了したピアサポーターは、名古屋市がん相談情報サロン・ピアネットや医療機関、あるいは地域のコミュニティーで、多くの患者さんやご家族のサポートにあたっています。



小松弘和氏  
がん種別講座コーディネーター  
名古屋市立大学病院 化学療法部 部長



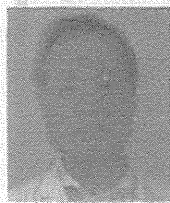
阿部まゆみ氏  
基礎講座コーディネーター  
名古屋大学がんプロフェッショナル特任講師

## ミーネット&ピアネットへこんなメッセージ



名古屋市病院局長 第67回日本癌学会学術総会会長  
上田龍三さん

ミーネットの活動方針の一つ「より良いがん医療のために患者同士でできることもある」という考え方は、がん医療の均てん化に大きく寄与するものです。これまでの活動で得たスキルを生かし、患者さんや市民の皆さんが自分たちの「がん」の学び舎として、また憩いの場としてピアネットを発展させてください。



名古屋記念病院院長  
藤田民夫さん

当院では3年前にくがん相談支援センター>を開設致しました。この6月からは、その相談支援センターとの連携のもとに、ミーネットのピアサポーターに出張していただき「院内がんサロン」を開いています。患者さんにとっても好評で、今後私どもの患者さんからもピアサポーターが誕生することを願っています。



Radio-i ニュースアナウンサー  
鈴木万貴さん

私も父をがんで亡くしていますが、がんは患者本人だけでなく家族全体の問題として、様々な不安や悩みをもたらします。ピアネットは、患者さんだけでなく家族も支える場所であることが素晴らしいと思います。この取り組みが、名古屋市だけでなく愛知県全体に広がってほしいですね。

# エクトや活動に取り組んでいます

日本医療政策機構 助成事業 地域発：がん対策市民協働プログラム

## がん診断時からのピアサポート・モデル事業

日本医療政策機構 市民医療協議会 がん政策情報センターは、市民の手による地域発のがん対策プロジェクトを支援し、がんによる死亡を3年間で3万人減らすことを目的として、2009年7月より「地域発：がん対策市民協働プログラム」を始動しています。

(1) がん診療の質の向上、(2) がんの早期発見、(3) がんの予防のこれら3つの観点で行われる各地の優れた取り組みを支援し、協働していくことで磨きをかけ、全国で共有できる体制を整えていきます。

NPO法人ミーネット代表理事・花井美紀がプロジェクトリーダーとして、がん診療連携拠点病院の医師・看護師・研究者・相談員とプロジェクトを組んで申請した下記の事業が、今年度の助成事業として採択されました。

### 目的 がん診断時からのピアサポート・モデル事業

「がん種別ピアサポーター」が、患者のがん診断時から、情報支援や精神的な支援を行うことにより、治療成果や QOL の向上につなげ、患者自身が自立し、医療関係者と共に医療に参加できるように働きかける。プロジェクトメンバーを介して地域で連携することにより、本プロジェクトのシステムを愛知県、そして全国へ普及させる。  
※プロジェクトは平成22年1月よりスタートしています。

3年間で3万人の命を救おう

地域発：がん対策市民協働プログラム

## いただきました。



愛知県がんセンター名誉総長 愛知淑徳大学教授  
**大野竜三さん**

ミーネットの地域に根差した活動が実を結び、患者さんやご家族の誰もが利用できる、情報と交流の拠点が開設されたことを、がん診療に携わる一人として、とても嬉しく思っています。がん診療連携拠点病院の相談支援センターなどと連携を図りながら、よりよいサポートができるよう期待しています。



社会保険中京病院 がん相談支援センター 看護科長  
**大矢早苗さん**

がん患者さんやご家族の抱える悩みや不安などを支えるには、幅広いサポート体制が必要です。がん相談支援センターで行っていることを、ピアネットと互いに力を合わせ情報交換をしながら、より良いサポート体制の在り方を考えていくことができれば素晴らしいと思います。



ピアニスト/がん体験者  
**藤江博子さん**

いま「生きている」ことに感謝をこめて、チャリティーコンサートを企画した折り、ミーネットの縁結びで、名古屋で開かれた日本癌学会学術総会のシンボルパジャ「プリズムリボン」の制作に皆様のお気持ちを生かすことができました。これからも様々な縁を結んで、地域にがんサポートの輪を広げてください。

## がん診療連携拠点病院とのネットワークづくり

### がん相談支援センターとピアサポーター懇談会

ミーネットのピアサポーターは、日常のサポート活動において、愛知県下のがん診療連携拠点病院・がん相談支援センターの相談員の方々にご教示を願ったり、自分たちで応えられない医療面や医療費などの専門的な相談については、相談支援センターをご紹介します。また、相談員の皆さんとピアサポーターとの懇談会を定期的に持ち、がん患者さんやご家族へのサポートをテーマに、それぞれの立場から意見交換を行ってスキルアップをはかっています。

愛知県下のがん相談支援センター（がんに関わるさまざまなご相談ができます）

名古屋市内	名古屋市外
愛知県がんセンター中央病院 相談支援室（千種区） TEL.052-762-6111（内線73088）	海陽病院 がん相談支援センター（弥富市） TEL.0567-45-2511（内線2120,2121）
名古屋医療センター 相談支援センター（中区） TEL.052-951-5011（直）	一宮市立市民病院 がん相談支援室（一宮市） TEL.0586-71-1911（代）
名古屋大学医学部附属病院 がん相談支援窓口（昭和区） TEL.052-744-1948（直）	安城東生病院 がん相談支援室（安城市） TEL.0566-75-2111（内線3150）
社会保険中京病院 がん相談支援センター「ひまわり」（南区） TEL.052-691-7151（内線5613）	豊橋市民病院 医療相談室（豊橋市） TEL.0532-33-6290（直）
名古屋第一赤十字病院 がん相談支援センター（中村区） TEL.052-485-3503（直）	小牧市民病院 医療相談支援室（小牧市） TEL.0568-76-4131（内線2105）
名古屋第二赤十字病院 相談支援室（昭和区） TEL.052-832-1121（内線11663）	公立聖生病院 がん相談支援室（瀬戸市） TEL.070-5038-6270（直）
名古屋市立大学病院 がん相談支援室（瑞穂区） TEL.052-851-5511（代）	豊田聖生病院 がん相談支援室（豊田市） TEL.0565-43-5000（代）

## ミーネット制作の書籍・DVDの一部をご紹介します



### がんは切らずに治す東海ガイド

ミーネット編 / 中日新聞社・刊 ¥1500

最新の放射線治療や腹腔鏡手術など、患者さんにとってQOLの高い治療法と、治療が行える医療機関を紹介した、地域に根ざした「がんガイド」。



### 終末期医療とリビングウィル

大野龍三 著 / ミーネット編 ¥1000

人生の終焉にあって、自分の受けたい終末期医療を考え、自身でその準備をしておくための書。コピーをして使用できる「終末期における意思表示書」付き。

### DVD版「がん患者さんの在宅ケアの実際」

東海ターミナルケア研究会制作 / ミーネット制作協力 ¥1500



地域の様々な在宅ケア資源が連携し、がん患者さんがご家族と共に、住み慣れた自宅で最後まで過ごすための手引き。在宅ケアを考えている患者さんやご家族、在宅ケアに携わる医療福祉分野の方々に。

### DVD版「がんとよりよく向き合うガイド」

Cancer Week2008実行委員会制作 / ミーネット企画・構成



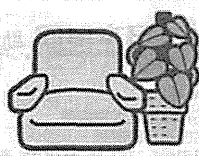
①がんになっても安心なまち、名古屋 ②知っておきたい自分のがんのこと ③利用してみませんか？困った時の「がん相談」窓口。充実した3部作の「観る、がんガイド」。

販売品→ミーネットのホームページからご覧いただけます。ご希望者にはDVDを郵送にて無料で貸し出します。

お申し込みは 052-851-7113へ

こんな時に気軽にご利用ください! **ピアネット**は **がん種別の患者会**を開催しています!

# Q&A



**Q** どのような立場の人が利用できるのですか? 利用料はかかるのですか?

**A** **どなたでも無料で利用できます**

がん患者さんやご家族をはじめ、どなたでもご利用いただけます。名古屋市内以外に在住の方もお気軽にお越しください。

**Q** どんな人たちがサポートにあたるのですか?

**A** **「ピアサポート」であなたのお手伝いをします**

「ピア」とは「仲間」「サポート」とは「支える、援助する」という意味を持ちます。医療・福祉の専門家ではなく、がんの治療体験を持つ人が一定の研修を受け、ともに悩みや心配を分かち合い、自身の体験を生かしてあなたを支えます。適切な図書探し、インターネット検索のサポート、不安や悩みをお聞きして、一緒に問題解決に向かって考えます。

**Q** 病院や医師の情報が収集できるのですか?

**A** **「地域のがん医療情報」を発信します**

がん治療に携わる病院には、それぞれに特徴や得意分野があります。導入されている放射線治療機器、各科の専門医の状況、セカンドオピニオンの取り組み、緩和ケア病棟の設置など、地域情報のニーズに迅速に対応できるよう整備を進めています。

**Q** 相談や情報収集以外にはどんなことを?

**A** **「学びと交流」の機会をコーディネートします**

同じがん種の患者さん同士の情報交換や交流は、問題解決のヒントにつながり、闘病への原動力を生み出します。様々ながん種の患者会、専門医との懇談会、がんを知る講座、患者さんやご家族の癒しのプログラムやイベントなどを定期的に開催しています。

こんなときにご利用下さい

- がんのことを調べたい
- 地域の医療機関の情報を得たい
- がんの患者会に出てみたい
- がんの講座や講演会で学びたい
- がんの悩みや不安を聞いてほしい

## がん種別・患者会

これまで開催した患者会  
胃がん/大腸がん/  
乳がん/再発乳がん/  
すい臓がん/血液のがん  
肺がん/肝がん/  
子宮がん/卵巣がん  
化学療法について  
サプリメントについて  
食事について  
患者を支える家族の会



サポーターの司会で、フランクな情報交換を行います。その場で答えの出ないことは医療機関に問い合わせたりして回答を得ます。患者さん同士の懇談で解決する問題も多く「有益な情報交換ができた」というお声必ず聞かれます。

たとえば、ある日の「肺がん患者会」では…

◆ 間質性肺炎の症状を知りたい

- ① 発熱はないが、咳、痰が出る。レントゲン撮影でわかる。
- ② 細胞の間に水がたまる。そのため肺が機能しない。ステロイドを使うことになるが副作用でムーンフェイスになる。
- ③ 咳と血痰で悩んでいたが、ステロイドを服用し、その症状が消えた。

◆ 肺がんのラジオ波治療について

- ① 局所麻酔をかけて電極を入れて行う。術後3~4時間安静にする。
- ② 針ががんの中でイカリ状に開き、ラジオ波が出てがんを焼き切る。

◆ ノバルス(定位放射線照射療法)の肺がん治療について

- ① ノバルスで治療した。10年前はノバルスはなかった。その後開発されて治療を受けることができる。新しいものが出てくるので仲良く病気と付き合うことが大切。

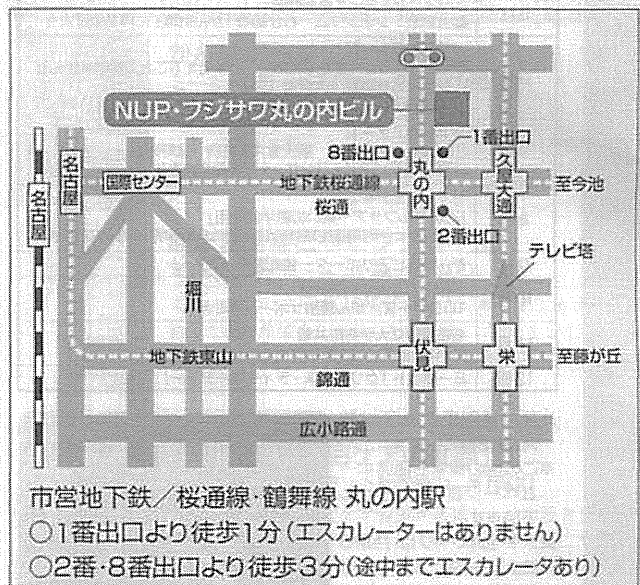
◆ その他: 不安について

- ① 不安の内容は経過と共に変わってくる。今はがんと共生している。
- ② 病気を苦にしないように何か目標を持って生きたい。
- ③ 再発しても元気な人が何人もいることに励まされた。

今後の患者会開催日はお問い合わせください

TEL.052-253-5588 ピアネット

7



市営地下鉄/桜通線・鶴舞線 丸の内駅

- 1番出口より徒歩1分(エスカレーターはありません)
- 2番・8番出口より徒歩3分(途中までエスカレータあり)

名古屋市中区丸の内二丁目1番36号

NUP・フジサワ丸の内ビル1F

TEL.052-253-5588 FAX.052-253-5587

開設時間: 午前10時~午後4時まで

※土日・祝祭日・年末年始・夏期休業日を除く

名古屋がん相談情報サロン  
**ピアネット**

8



厚生労働科学研究費補助金 がん臨床研究事業  
地域におけるがん患者等社会的支援の効果的な実施に関する研究

## 社会的支援の先駆的事例調査

### 静岡県東部市町の調査

### 調査報告書

---

平成 23 年5月発行

作成： 財団法人 静岡総合研究機構  
紙谷 夏樹  
小泉 圭之  
西岡 英之  
石川 睦弓 (静岡県立静岡がんセンター)

<問い合わせ先>

静岡県立静岡がんセンター 研究所 患者・家族支援研究部  
〒411-8777 静岡県駿東郡長泉町下長窪 1007  
TEL:055-989-5222 (代表) FAX:055-989-6085 (研究所事務室)  
E-mail: kanjakazoku@scchr.jp

---

本冊子は、厚生労働科学研究費補助金 がん臨床研究事業「地域におけるがん患者等社会的支援の効果的な実施に関する研究」班の研究費により作成しました。

### Ⅲ. がんサロンに関する会議報告書

2012年  
がんサロンに関する会議報告書

2012年11月

厚生労働科学研究費補助金 がん臨床研究事業  
「地域におけるがん患者等社会的支援の効果的な実施に関する研究」研究班

## はじめに

現在、がん医療の進歩、医療制度の改正等により、患者さんが医療やケアを受ける形態は、外来医療・在宅医療中心に移行しつつあり、患者さんやそのご家族を取り巻く状況も変化してきています。その特徴は、3つあると考えています。(1)医療と暮らしの境界があいまいになり、重なり合っていること、(2)医療者や患者同士（家族同士）との『対話』の機会や時間が減少していること、(3)これら(1)や(2)により、医療と暮らしにまたがる多様な悩みや負担、課題が生じていることです。

厚生労働省科学研究費補助金 がん臨床事業「地域におけるがん患者等社会的支援の効果的な実施に関する研究」班では、平成22年度より、地域社会で暮らし、医療を受けるがん患者さんやご家族の社会的支援に関して、検討してきました。そのなかで、今年度は、現在全国的に広がりつつあるがん患者さんやご家族等を対象とした「サロン」（がんサロン、患者サロンなど）を取り上げ、さまざまな立場で地域において社会的支援活動を実践されている方々に、交流の場としての「サロン」に焦点をあてて運用上の工夫や課題などをご発表いただき、その後、工夫や課題を中心に参加者全員でグループ討議を通じて、意見交換、情報共有を行う会議を計画いたしました。会議は、がん診療連携拠点病院の医療関係者、がん相談員、患者団体、研究者とさまざまな立場の方が参加され、それらの方々が、同じ場で集い、意見交換する会議となりました。

ご参加を希望された方々には、会議前にアンケートへもご協力をお願いしました。アンケート結果や会議を通じて、サロンの多様性、サロンに関する課題や工夫、評価方法などに関する具体的な情報をその場にいた全員で共有することができました。

そこで、今回、アンケート結果や会議の内容をとりまとめて1冊の冊子とし、会議の参加者、全国のがん診療連携拠点病院の相談支援センター、あるいはご希望の方にお送りすることとしました。

現在、サロンを運営されている方々、これからサロンを立ち上げようとする方々の参考資料の一つになれば幸いです。

厚生労働省科学研究費補助金 がん臨床事業  
「地域におけるがん患者等社会的支援の効果的な実施に関する研究」班  
研究代表者 石川 睦弓  
(静岡がんセンター研究所 患者・家族支援研究部)

## 目次

はじめに	123
目次	124
I 会議概要・プログラム	129
II サロンに関するアンケート調査結果	131
がんサロン運営に関する調査をまとめるにあたって	133
アンケート結果概要	134
自由記載_サロン運営の課題まとめ	137
自由記載_サロン運営の工夫まとめ	147
自由記載_サロン運営の評価方法まとめ	155
自由記載_サロン運営 その他まとめ	160
III 発表スライド資料	163
地域におけるがん患者等社会的支援の効果的な実施に関する研究」概要	165
研究班 研究分担者発表	171
医療者（研究者）が運用する院内での家族のためのサロン 静岡県立看護大学 奥原 秀盛	171
行政が運営主体となった患者サロン 三重県がん相談支援センター 北村 周子	176
患者団体が運用する女性特有のがんのための患者サロン 認定 NPO 法人オレンジティ 河村 裕美	185
様々な立場や方法で実践されている	193
患者家族のための交流の場：サロン がんサポートコミュニティー（旧ジャパン・ウェルネス） NPO 法人がんサポートコミュニティー 大井 賢一	195
街中「がんサロンちっこ」 筑後ブロックがん相談支援センター連絡協議会 北嶋 晴彦	212
千葉県がんセンター ピア・サポーターズサロンちば 千葉県がんセンター患者相談支援センター 野田 真由美	230

IV	グループ討議	・・・・・・・・・・	243
	グループ討議について	・・・・・・・・・・	245
	各グループ 付箋内容	・・・・・・・・・・	246
V	全体討論と質疑応答	・・・・・・・・・・	289
VI	まとめ	・・・・・・・・・・	297
VII	資料	・・・・・・・・・・	305
	資料1 地域における社会的支援の調査報告書より	・・・・・・・・・・	307
	資料2 がんサロン運営に関する調査 調査用紙	・・・・・・・・・・	313
研究班	班員 研究協力者リスト	・・・・・・・・・・	315

# I 会議概要

## 会議概要

### 1. 目的

現在全国的に広がりつつあるがん患者さんやご家族等を対象とした「サロン」（がんサロン、患者サロンなど）を取り上げ、意見交換、情報共有を行う。

### 2. 主催

厚生労働省科学研究費補助金 がん臨床研究事業「地域におけるがん患者等社会的支援の効果的な実施に関する研究」班

### 3. 構成

- (1)多様なサロンの形の紹介・発表
- (2)グループ討議
- (3)全体で意見交換

### 4. 出席者概要

(定員 120名で募集)

- (1)出席者数 106名
- (2)所属

所属機関・団体	人数
がん診療連携拠点病院	
都道府県がん診療連携拠点病院	23
地域がん診療連携拠点病院	50
患者団体・患者支援団体	21
行政機関	2
大学関係者・研究機関	10



## <<プログラム>>

厚生労働科学研究費補助金 がん臨床研究事業

「地域におけるがん患者等社会的支援の効果的な実施に関する研究」 がんサロンに関する会議

地域におけるがん患者や家族の交流の場～患者（家族）サロンの工夫と課題を共に学ぶ～

11:00～11:15	<p>注意事項 「地域におけるがん患者等社会的支援の効果的な実施に関する研究」概要（研究代表者）</p> <p style="text-align: center;">静岡県立静岡がんセンター 石川 睦弓</p>
11:15～ 12:15  発表 質疑応答	<p>研究班 研究分担者発表（発表15分 質疑応答5分）</p> <p>(1) 医療者（研究者）が運用する院内での家族のためのサロン 静岡県立大学看護学部 奥原 秀盛</p> <p>(2) 行政が運営主体となった患者サロン 三重県がん相談支援センター 北村 周子</p> <p>(3) 患者団体が運用する女性特有のがんのための患者サロン 認定NPO法人 オレンジティ 河村 裕美</p>
12:15～13:15  発表 質疑応答	<p>様々な立場や方法で実践されている患者家族のための交流の場：サロン (発表15分 質疑応答5分)</p> <p>(1) がんサポートコミュニティー（旧ジャパン・ウェルネス） 特定非営利活動法人がんサポートコミュニティー 大井 賢一先生</p> <p>(2) 街中「がんサロンちっこ」 筑後ブロックがん相談支援センター連絡協議会 大牟田市立病院 北嶋 晴彦先生</p> <p>(3) 千葉県がんセンター ピア・サポーターズサロンちば 千葉県がんセンター患者相談支援センター 野田 真由美先生</p>
13:15～14:15	<p>昼食 ※患者図書館・サロン見学予定の方々は、13:45にホワイエに集合</p>
14:15～14:25	グループ・ディスカッション準備
14:25～15:00	グループ・ディスカッション
15:00～15:10	休憩
15:10～16:30	グループごとに結果発表（各グループ 3分以内）・全体で意見交換

## Ⅱ サロンに関するアンケート調査結果

## がんサロン運営に関する調査をまとめるにあたって

### 【注意点】

1. 本調査結果は、「本会議に興味を持たれたサロンを実施している方やサロンに関心を持っている方々の実態や意見」というバイアス(偏り)がかかっていることをご承知おきください。

本調査は、8月25日に開催された厚生労働科学研究費補助金 がん臨床研究事業「地域におけるがん患者等社会的支援の効果的な実施に関する研究」の研究グループ主催の『がんサロンに関する会議』に参加される方々を対象とした調査です。

つまり、がん患者さんやご家族等を対象としたサロンに直接かかわっている方、また関心を持っている方々ということになります。

従って、数のデータに関するところは、一般化はできません(全体の状況や意見を代表したものではありません)ので、ご注意ください。

このアンケートは、一つには、会議参加者がサロンに関する課題や工夫等を会議前に意識化し整理して、会議、あるいはグループワークに臨んでいただくための準備として、また、サロンの実施、運営の参考になるような情報を収集・整理して、がん患者(家族・遺族)さんの交流の場や機会の提供、運営に関心のある多くの方々に情報提供をするための基礎資料という目的で、実施しました。

### 2. 自由記載に関して

自由記載の箇所は、類似した内容を集めて項目名をつけています。一人の方の記載内容に、異なった内容の記載がある場合は、内容毎に分割して、項目名のところに配置しているものもあります。

また、まとめるにあたって、文章で「ですます調」は、「である調」に、敬語もできるだけ修正しています。個人情報に含まれておりません。

## アンケート結果概要

### 【調査目的】

このアンケート調査は、がん患者さんやご家族等を対象としたサロン（がんサロン、患者サロンなど）における課題や工夫を明らかにし、社会的支援の効果的手法を検討するための基礎資料とすることを目的としています。

### 【調査実施概要】

#### (1) 調査対象

8月25日の「がんサロンに関する会議」の参加者 82施設・団体等+1団体<sup>\*1</sup>

※1 当日の会議は欠席ですが、アンケートは協力したいという患者支援団体の方1名にも調査票を送付。

※1団体・施設から、2名参加されているところは、1部送付。

#### (2) 調査方法：郵送法

#### (3) 回収結果

配付数 83 回収数 63 (回収率 75.9%)

### 【調査結果】

#### 1. 所属

		n=63
所属		数
がん診療連携拠点病院	相談支援センター	42
がん診療連携拠点病院	相談支援センター以外の部門	7
患者団体		3
研究者		7
その他		4

今回の会議では、がん診療連携拠点病院の相談支援センターと、「がんの社会学」合同班会議に参加された患者団体にご案内をいたしました。そのため、多くは、がん診療連携拠点病院の相談支援センターに所属されている方です。

#### 2. がんサロン実施の有無

		n=63
サロン実施の有無		数
行っている		57
これから行おうと思っている		4
行っていない		2

がんサロンの工夫や課題に関して意見交換をする会議とご案内に出しているため、多くの方が、サロンを行っている、またはこれから行おうとしているという方です。